

第6次草津市総合計画策定用市民意識調査 設問比較表

参考資料3

	第6次総計	第5次総計	備考
回答者属性	性別・年齢	性別・年齢	
	居住年数	居住年数	
	居住地域	居住地域	
		職業	分析上不要なため削除
		世帯の型/18歳未満の子どもの有無	分析上不要なため削除
市の取り組みの重要度と満足度		前総合計画における取組に係る満足度と重要度(45項目)	例年別途実施している総合計画進捗管理のための市民意識調査で把握しているため削除
住み心地		草津市での住み心地について日常生活でどう感じているか(16項目)	例年別途実施している総合計画進捗管理のための市民意識調査で把握しているため削除
自慢したい地域資源		草津市で自慢できること(10項目)	例年別途実施している総合計画進捗管理のための市民意識調査で把握しているため削除
定住意向		これからも草津市に住み続けたいか	例年別途実施している総合計画進捗管理のための市民意識調査で把握しているため削除
将来の都市像	将来住みたいと思う未来の草津市の都市像(都市イメージ)(21項目)	草津市の都市像(イメージ)としてどのように思うか(20項目)	
	将来住みたいと思う未来の草津市を表す言葉(キーワードやキャッチフレーズ)(50項目)		
	将来住みたいと思う未来の草津市を表す言葉(キーワードやキャッチフレーズ)(自由記載)	草津市の将来の都市像(イメージ)を表す言葉(キーワード)(自由記載)	
重点分野		それぞれの分野について重点分野とすべきかどうか(38項目)	例年別途実施している総合計画進捗管理のための市民意識調査において、基本方針ごとに重要度を把握しているため削除
人口減少社会におけるまちづくり	少子化による人口減少と高齢化の進行が見込まれる中、今後のあなたの生活で心配に思うこと	人口減少社会において、今後草津市のまちづくりについてどのように考えるか	
施策の取組の方向		本市が取り組んでいる様々な施策における、今後ともとりわけ重要であると考えられる施策の方向性 ・大学を活かしたまちづくり ・旧草津川廃川敷地の今後の利活用	重要であると考えられる施策を部分的に抜き出すことが難しいこと、個別の施策の方向性を調査しても総合計画に反映できないことから削除
リーディング・プロジェクト	第5次総計第3期基本計画のリーディングプロジェクトに係る満足度と重要度 ・『健幸都市』づくりの推進 ・子育て・教育の充実 ・“まちなか”を活かした魅力向上 ・コミュニティ活動の推進		現時点でのリーディング・プロジェクトの評価を確認するために調査項目として追加
協働のまちづくり		市民と行政が協働してまちづくりに取り組むことができていると思うか	前回調査(平成20年度)の調査以降、平成23年度に自治体基本条例、平成24年度に市民参加条例が施行され、行政における市民の役割や市民参加の手法が整理できており、リーディング・プロジェクト「コミュニティ活動の推進」としても、取組を進めているため削除
		どの取組が最も重要か(8項目)	
		市民が中心となっていくべきことは何か(20項目)	
まちづくりや行政との関わりについて		地域活動の参加状況と今後の参加意向(20項目)	
		前項で参加しない人の理由(12項目)	前回調査(平成20年度)の調査以降、平成23年度に自治体基本条例、平成24年度に市民参加条例が施行され、行政における市民の役割や市民参加の手法が整理できており、リーディング・プロジェクト「コミュニティ活動の推進」としても、取組を進めているため削除
		市民による地域づくりを活性化させていくために必要なこと(9項目)	
		“市民の声”を市政に反映していくために不足していること(7項目)	
今後のまちづくりについて		草津市において、不足している、あったらいいと思う施設は何か(自由記載)	総合計画の策定という視点では、調査不要なため削除
		草津市の既存施設や事業について見直しが必要だと感じているもの(自由記載)	
		これからの草津市のまちづくりについて、アイデア・意見など(自由記載)	これからの草津市のまちづくりについて、アイデア・意見など(自由記載)